

# 近畿学校保健学会通信

No.86

平成9年2月1日発行  
近畿学校保健学会事務所  
〒673-14 兵庫県加東郡社町下久米942-1  
兵庫教育大学疫学健康教育学研究室内  
TEL&FAX (0795) 44-2180, 2178  
振替口座 01140-8-89516

## 第44回近畿学校保健学会のご案内

### 第44回近畿学校保健学会

学会長 山本公弘

奈良女子大学教授

この度第44回近畿学校保健学会のお世話をさせていただくことになりました。よろしくご協力下さいますようお願いいたします。

会場は奈良女子大学の記念館及び大学院F棟を用意いたしております。

奈良女子大学へは近鉄奈良駅から徒歩3~5分です。近鉄奈良駅の地下出口⑤の階段を昇り北へまっすぐ歩くと、そのまま午前の会場である大学院F棟へ着きます。

近鉄奈良駅へは、近鉄京都駅（JR京都駅に接続）または近鉄難波駅（地下鉄難波駅に接続）より、特急で約30分です。

午後の会場である記念館は、明治の木造洋風建築で国の重要文化財です。当時のままを保存整備されており、座っているだけでロマンティックな雰囲気を味わうことができます。

さて、昨年6月、第43回学会がすみ、セミの声を聞き、紅葉を見て、スキーの季節を迎えるました。この間、学会事務局長の北村陽英教授と常に連絡をとりあい、近畿地区の幹事、奈良県の評議員及び運営委員のご協力を得て、学会開催の準備を進めてまいりました。

この学会は地方の学会です。地方には地方の利点があります。それは、地域とのつながりが、より密接であることです。このことは、現場で子どもの健康に直接関わっている養護教諭や学校栄養士も参加していただきやすいことを意味します。この利点を考慮した形式の学会にしたいと思います。

そこで一般演題の募集を「研究発表と実践発表の2分野」と明記して行うことになりました。

臨床医学の学会では、日常の患者の治療から得られた成果の発表が多いですが、学校保健における実践発表は、それに似ているのではないかでしょうか。臨床医学が患者の治療を無視して存在し得ないように、学校保健は現場の実践を無視してあり得ないことです。たくさんの実践発表をお待ちしています（研究発表はもちろんです）。

また、各エキスパートの先生方のご協力も得て、多彩な教育講演も企画できました。

さらに、当日受付にて懇親会のメニューも発表する予定であります。学校保健という同じ仕事に従事している者どうし、十分に親交をあたためていただけると幸いです。

## 第44回近畿学校保健学会開催要項

1. 学会長 奈良女子大学教授 山本公弘
2. 学会事務局長 奈良教育大学教授 北村陽英
3. 事務局 奈良市北魚屋東町 奈良女子大学保健管理センター内(〒630)  
第44回近畿学校保健学会事務局 電話 0742-20-3245 FAX 0742-20-3227
4. 開催日 平成9年6月7日(土)
5. 会場 奈良女子大学(記念館及び大学院F棟)奈良市北魚屋西町  
交通:近鉄奈良駅下車徒歩3~5分。  
駐車場:会場には駐車場がありません。
6. 日程 受付開始 9:00 一般演題発表 9:30~12:00 総会 13:30~14:00  
評議会 12:30~13:30 (12:00より大学会館レストランに昼食を用意します)  
学会长講演 14:10~14:40  
臨床医学からみた現代食生活指導の落とし穴 -医学情報をどう伝えるか-  
教育講演 14:50~16:50 現代における子どもの健康問題  
① 肥満指導のポイント……国立奈良病院小児科医長 奥田忠美  
② コンピュータ学習による眼の疲れの予防……奈良県立医科大学教授(眼科学)西信元嗣  
③ 適応障害とその指導……奈良県立医科大学(精神医学)飯田順三  
④ 歯肉の保健指導……奈良県歯科医師会 岸文隆  
⑤ アルコールの麻酔作用-危険なイッキ飲み-……奈良教育大学教授(保健管理センター)田村雅宥  
⑥ 病原性大腸菌O-157感染の予防……奈良県内吉野保健所所長 柳生善彦
- 懇親会 17:00~19:00
7. 参加費 (講演集代を含む)  
正会員 ¥3,000(年会費) 当日会員 ¥2,000(当日会費) 学生 ¥1,000(当日会費)
8. 参加申込 会員の有無に関係なく、また近畿内外を問わず、参加を歓迎します。  
事前にプログラムを必要とする場合は返信用封筒(宛名記載及び80円切手貼付)を「近畿学校保健学会事務所」(兵庫県加東郡社町下久米942-1 兵庫教育大学疫学健康教育学研究室 〒673-14)宛お送り下さい。5月下旬までにプログラムその他詳細を掲載した「学会通信」をお送りします(会員には自動的にお送りします)。
9. 一般演題申込 下記の「第44回近畿学校保健学会一般演題募集要項」をご参照下さい。
10. 懇親会 当日受付にてお申込み下さい(会費 ¥5,000)。
11. 教育遺産展示 記念館展示室で大学の教育遺産を展示公開します(13:00~15:30)。

## 第44回近畿学校保健学会一般演題募集要項

1. 応募資格  
共同発表者を含めて正会員になる必要があります。
2. 演題申し込み  
1) 募集分野 学校保健に関する①研究発表及び②実践発表の2分野。  
2) 申込み用紙 会員に配布する「学会通信」に添付します。  
3) 申込み締切 平成9年3月31日(必着)  
4) 申込先 奈良市北魚屋東町 奈良女子大学保健管理センター内  
第44回近畿学校保健学会事務局(〒630)  
5) 講演集作成用原稿締切 平成9年4月30日(必着)
3. 入会手続き  
「近畿学校保健学会事務所」  
(〒673-14 兵庫県加東郡社町下久米942-1 兵庫教育大学疫学健康教育学研究室  
☎&FAX 0795-44-2180 郵便振替口座 01140-8-89516)へお申込み下さい。

### 学会长講演要旨

テーマ 「臨床医学からみた現代食生活指導の落とし穴」－医学情報をどう伝えるか－

健康指導として子どもに医学情報が伝えられる。ここでは、その中でも「食生活」に絞って述べたい。食生活と健康を関連づけて研究される場合、細胞、組織、臓器、個体、集団としての視点がある。研究では動物実験が用いられることも少なくない。

臨床医学は固体を対象としているが、組織や細胞の視点に立つ基礎医学の裏付けを必要とするし、また、集団の視点に立つ疫学の支えも必要としている。

これらそれぞれ異なる視点に立つ研究結果が、保健指導として応用されている。しかし、指導を受ける子どもの側からすると、その指導は個体（自分の身体）の問題として受け入れている。指導者はまたそれを期待している。

このように、学問としての知見と、個体との間には多少の不整合がある。それがときに混乱を生ずることは否めない。

たとえば、血清コレステロール値が高い子どもが動物性食品の摂取が多いとは限らない。したがって、すべての子どもに一律に「動物性食品を控えるように」という指導は妥当ではない。

これから食生活指導においては、指導者は個体差も考えて行うことが大事である。

#### 講師のプロフィール

山本 公弘

奈良女子大学教授、医学博士、日本学校保健学会理事、近畿学校保健学会幹事、全国大学保健管理協会監事、現在保健管理センターにおいて学生と職員の健康管理、健康教育、研究活動に従事。1938年生まれ、1964年奈良県立医科大学卒業、同大学助手（内科学2）などを経て現職。学校保健に関する著書には、「新しい学校保健Q&A」、「学校健康診断の事後措置」、「イラストでわかる応急処置のすべて」などがある。

### 教育講演の概要

テーマ 「現代における子どもの健康問題」

各講師の先生方には次の点を中心に解説いただけます。

- ① 「肥満指導のポイント」では子どもは成長期にあることを考慮した食事が必要なこと。
- ② 「コンピュータ学習による眼の疲れの予防」では、「ファミコンは目に悪い」と指導してきた教師が、子どもにパソコンを使わせなければならない時代になったが、どう対処すればよいか。
- ③ 「適応障害とその指導」では、学校に適応できない子どもをとりまく背景について。
- ④ 「歯肉の保健指導」では、歯肉の健康に関連した保健指導について。
- ⑤ 「アルコールの麻酔作用－危険なイッキ飲み－」では、アルコールには麻酔薬と同じ作用があり、イッキ飲みで呼吸麻痺を起こし死亡する危険があるので、これをふまえた保健指導が重要であること。
- ⑥ 「病原性大腸菌O-157感染の予防」では、菌の特徴と学校における感染予防のポイント。

## 第44回近畿学校保健学会第1回幹事会記録

日 時 1996年10月5日（土）2：00～5：00 pm

出席者 21名（山本、北村、林、南條、瀬戸、寺田、一色、上延、大山、後藤、白石、須藤、堀内、松岡弘、武田、松岡勇、宮下、美崎、横尾、川畑、勝野）

委任状提出者 6名

### 議 題

#### 1. 第44回近畿学校保健学会（奈良）の企画について

山本公弘学長より開催要項に基づき説明が行われ、原案どおり承認された。なお、学長講演およびシンポジウムは教育講演の意味をもたせ、その中で今年度のトピックスである大腸菌O-157食中毒についても触れていただくよう要望が出された。

#### 2. 規約の改定について（常任幹事の選出に関する事項等）

近畿学校保健学会役員選出規定のうち、第3条、第6条、第7条の主に、常任幹事の選出に関する事項の改正について上延幹事より原案が提出された。種々議論が行われ、次回幹事会でさらに議論を進めることとされた。

#### 3. 監事の選定について

次回幹事会で幹事長から推薦し、承認を得ることとされた。

#### 4. 評議員の推薦について

京都府より評議員吉岡文雄氏死去に伴う評議員の補充として大山肇氏の推薦が提案され、承認された。なお、この提案は役員選出規定附則2に基づくものであり、大山肇氏の任期は吉岡文雄氏の残りの任期である。

#### 5. 次期学会（第45回）の開催地および会長について

第45回近畿学校保健学会の開催は滋賀県であることが確認され、滋賀県の代表幹事林正教授から準備状況が報告された。（学長：滋賀医科大学看護学科 大矢紀昭教授）

#### 6. その他

学会本部事務所の運営補佐として、兵庫教育大学渡邊正樹助教授の幹事会へのオブザーバーとしての参加が認められた。

第44回近畿学校保健学会演題申込用紙

(1) 1題1葉に記入して下さい。 (2) 下記注意を守って下さい)

研究発表 実践発表 (どちらかにチェックマーク)

演題名

発表者氏名 所属 (連名の場合は演者名の左に○印、新入会員には\*印)

連絡先 郵便番号 住所  
氏名  
電話番号 FAX番号

発表要旨 (100字程度) キーワード

注 意

1. 申し込み締切：平成9年3月31日（期限厳守）
2. 申込先：〒630 奈良市北魚屋東町  
奈良女子大学保健管理センター内 第44回近畿学校保健学会事務局
3. 講演集作成用原稿用紙：申し込み用紙到着次第お送りします。
4. 申込用紙不足の場合はこれと同じ形式のものを用いて下さい。
5. 内容は学校保健に立脚し、具体的な資料にもとづいた研究発表、または根拠のある実践発表を希望します。
6. 発表者（共同発表者も）は原則として会費を前納して下さい。
7. ここに記載された演題名・発表者名は、すぐにプログラム及び講演集の印刷に供しますので、後刻の訂正等には応じられません。ご了承下さい。

事務局使用欄 受付番号 原稿用紙発送日時 月 日  
演題番号 A- B- C-  
発表時刻 ~